

# 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介しします。

市男女共同参画推進室 ☎43・8116

## 男女共同参画都市宣言記念講演会を開催



▲講演会講師の神崎智子さん

市は平成15年9月20日に、県内で3番目となる「男女共同参画都市宣言」を行い「ともに歩むまちづくり基本条例」のもと、男女共同参画の視点に立

たまちづくりを市内外に向けて積極的に発信してきました。学校や地域、職場など、あらゆる場面での意識改革が求められており、誰もが互いを尊重し、対等に活躍できる社会の実現に向けた取り組みは、今後ますますその重要性を増しています。市民一人一人がこの理念を理解し、日常生活の中で実践していくことが大切です。

こうした理念を広く共有するため、市では毎年9月に「男女共同参画都市宣言」を記念した講演会などを開催しています。今年は講師に、認定NPO法人日本BPW連合会副理事長の神崎智子さんを迎えます。演題は「男女が共に輝く社会へ～キャリアも家庭もあきらめない！40代からのキャリアと暮らしの整え方～」です。

キャリア形成において、20代で挑戦し、30代で専門性を蓄積した後の40代は、自身の経験をもとに“自分らしさ”を確立する時期だといわれています。人生の中間地点に差しかかる40代で、キャリアと家庭の両立を見つめ直し、自分らしいライフデザインを築くことの重要性について語られる講演です。男女問わず、全ての人が自分らしく輝くためのヒントが詰まった、実りある内容となっています。講演の日時や申込方法など、詳しくは24ページをご覧ください。皆さまの参加を心からお待ちしております。



# 福津防災

備えあれば 憂いなし!

もし突然の集中豪雨や大地震に襲われたら…あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

## 9月1日は「防災の日」です

毎年9月1日は「防災の日」です。大正12年に発生し、約10万5千人の死者・行方不明者を出した関東大震災を教訓に「一人ひとりが防災への意識を高め、備えることの大切さ」を再確認する日として制定されました。

災害はいつ起こるか分かりません。日頃の備えや心構えが、命を守る力になります。「防災の日」をきっかけに、家庭や職場で防災対策を考え、実践してみましょう。

また、8月30日から9月5日までは「防災週間」です。この期間に、防災用品の点検や避難経路の確認など、できることから始めてみませんか。なお、市では「世界津波の日」(11月5日)に合わせ、一斉防災訓練を毎年実施しています。今年度は11月8日に実施しますので、ぜひ参加してください。

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



迷ったら一人で悩まず相談を!

# 消費生活相談

このコーナーでは悪質商法など実際に起きている、消費生活の問題事例を紹介しています。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、相談してください。

## 相談事例 高齢者サポートサービスの契約トラブル

新聞広告を見て「200万円を一括で支払えば、高齢者の生活や葬送支援を受けられる」という事業者と契約。しかし、利用するたびに追加料金を請求され、解約を申し出ると「半額しか返金できない」と言われました。

## アドバイス 契約は慎重に、内容を確認しましょう

こうしたサービスは、事業者ごとに内容や料金、契約条件が異なります。理解が不十分のまま契約すると、トラブルになる恐れがあります。契約時には、書面で内容を確認し、その場で判断せずに、信頼できる家族や知人、市の社会福祉協議会や消費生活相談窓口にご相談するなど、慎重に対応してください。また、国の「高齢者等終身サポート事業者ガイドライン」のチェックリストも参考にします。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)  
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています



日=日時、日程 場=場所 対=対象 定=定員 料=費用 講=講師 持=持参物 問=受付、問い合わせ

市は、乳幼児の子育てを応援しています。子育て支援アプリ「こどもの国」では市内の子育て施設やサービスなどを紹介しています。

市子育て支援センター「なかよし」 ☎35・8382



▲安心感が広がる交流の場となった「ぽっぽタイム」

## 多胎児の集い「ぽっぽタイム」

市子育て支援センターでは、年6回、双子や三つ子などの多胎児を育てる家庭を対象に「ぽっぽタイム」を開催しています。わらべうた遊びや絵本の読み聞かせに加え、保護者同士が気軽に語り合えるトークタイムも実施しています。6月の土曜日に開催した際には、多くの父親が参加し、にぎやかな会となりました。トークタイムでは、育児の工夫や「こんなときどうしてる」といった経験談が飛び交い、活発な交流が生まれました。多胎児を育てる皆さん、日頃の思いや悩みを共有してみませんか。



1歳を迎える 赤ちゃんの 写真を募集

発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集。掲載を希望する人はプリントした写真を市子育て支援センター「なかよし」に持参するか、市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限りません。データの持ち込みは受け付けられません。

月号先着12人で、11月生まれの赤ちゃんは9月22日(月)が受付期限です。

受付、問い合わせ 市子育て支援センター「なかよし」(ふくとぴあ) ☎35・8382  
休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日

写真申込フォーム▲



福=福岡 南=福岡南 津=津屋崎 上=上西郷 勝=勝浦 宮=宮司 神=神興 東=神興東 ※郷づくり地域

# 乳幼児の子育て わわわ

笑って「話」して「和」んで子育ての「輪」を広げませんか。ぜひご利用ください。

## ①おもちゃ病院

大好きなおもちゃや思い出の詰まったおもちゃ、かつて保護者が遊んだおもちゃで、壊れてしまったおもちゃはありませんか。ドクターが診察して修理します。毎月第3金曜日に実施しています。

日 9月19日(金)午後1時～午後3時  
場 市子育て支援センター「なかよし」

料 1つにつき100円 ※部品代が別途必要

## ②育児講座「なかよし親子ヨガ」

1歳から3歳の子どもと保護者が対象で、ヨガの要素を取り入れて親子で触れ合って遊びます。

日 10月16日(木)午前10時～正午  
場 市子育て支援センター「なかよし」

定 先着15人 ※要予約

講 ヨガイストラクター 池田侑加さん  
持 飲み物、ヨガマットまたはバスタオル

## ③育児講座「パパと一緒にぴよぴよタイム」

0歳の子どもとその父親でわらべうた遊びや、絵本の読み聞かせをします。父親同士で子育てについて語り合しましょう。

日 10月25日(土)午前10時30分～午前11時20分  
場 ふくとぴあ 定 先着10人 ※要予約

①②③の受付開始日 9月2日(火)

①②③の問 市子育て支援センター「なかよし」 ☎35・8382



ここなちゃん 福



いろはちゃん 南



ひびきちゃん 福



おとちゃん 上